# 第13回Harima Blue-One(HB-1）
# 1型糖尿病患者友の会　会報

**＜実施日＞**
2024年9月28日（土曜日）14時00分～16時30分

**＜対象＞**1型糖尿病患者とその家族
**＜会場＞**加古川中央市民病院きらりホール

**＜実施内容＞**
・会長挨拶
・医療スタッフによる講義
・グループフリーディスカッション

**患者さん･ご家族**
**総勢29名の方がご参加されました**

**＜講義内容＞**

高橋医師

赤瀬管理栄養士

①加古川中央市民病院
　糖尿病・代謝内科　高橋陸医師
「あんなときどうする　こんなときどうする？」

②高砂市民病院
　赤瀬成美管理栄養士「カーボカウントとインスリン量」

高橋医師からは、日頃の生活に基づいたふとした疑問を中心に講義をして頂き、患者さんが頷きながら聞いている姿がありました。

赤瀬管理栄養士は、見やすい資料と分かりやすいカーボカウントの講義で患者さんから「改めて勉強になった」という声が聞かれました。

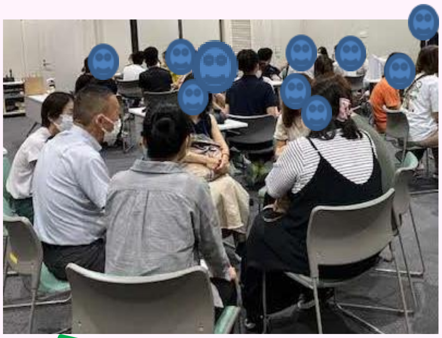
グループディスカッション

①ｲﾝｽﾘﾝﾎﾟﾝﾌﾟ②恋愛・結婚・妊娠・出産③就職・学校
④ｶｰﾎﾞｶｳﾝﾄ⑤フリー⑥趣味・スポーツなど
ﾃｰﾏ別にｸﾞﾙｰﾌﾟに分かれ、自由に話し合いを行いました。

## グループディスカッションの様子

・各グループで話しが盛り上がっていた様で、日ごろの悩みや思いを共有する場となっていました。

・「あっ」という間にグループディスカッションの時間が終了し、皆様名残おしい気持ちであったようですが、無事笑顔で終了することができました。



患者会創設者　永田医師も来てくれました！

盛り上がってますね！

小さなご家族も退屈せず過ごせました！

## アンケート結果　参加者の声

・何かとモヤモヤ考えていたことを聞いて下さりありがとうございました。
・高橋医師の話は患者目線にたって様々なシチュエーションに対する考え方をお示し頂き大変勉強になった。
・赤瀬先生はカーボとインスリン量について分かりやすく説明頂きました。改めてカーボを理解する機会となった。
・シックデイや旅行中の対応（一般的な）、食事形式ごとの考慮すべきポイントなど、実践的な話が聞け大変良かった。
・ディスカッション楽しかったです。

**第14回Harima Blue-One(HB-1）**
**1型糖尿病患者友の会**
**2025年も計画中ですΣ(･ω･ﾉ)ﾉ！**